○本年度臨時総会・年次大会・見学会

本年度の年次大会の詳細が決まりました。今回は、世界遺産登録を目指して運動が展開されている琵琶湖疎水をテーマに、同施設の見学会や特別講演会を実施する予定です。 また、この年次大会の前に会則関係の臨時総会を開きます。万障繰り合わせうえご参加ください。

日時:2011年11月12日(土) 場所:京都会館 第一会議室(3階)

(京都市左京区岡崎最勝寺町13番地 電話:075-771-6051)

スケジュール:

見学会 9:30 琵琶湖疏水記念館集合

同館、関西電力蹴上発電所(内部を見学します),無鄰菴など

~13:30 各自昼食, 京都会館へ移動

臨時総会 13:30~

講演会 13:50 「琵琶湖疏水の世界遺産登録に向けて」

- (1)演題未定 須田寛(東海旅客鉄道(株)相談役)
- (2) 「琵琶湖湖水を世界遺産へ-取組の現状と課題-」 馬瀬智光氏(京都市文化市民局・文化財保護課)
- (3) 「意外と新しい京都の観光名所」

清水宏一氏(亀岡市商工会議所専務理事, 本会会員)

見学会 島津製作所創業記念資料館(講演会終了後タクシーで移動)

懇親会 18:20~20:20 がんこ高瀬川二条苑 会費4000円

○役員公募のお知らせ

上記の臨時総会において監査(欠員)と幹事(補充)の選出を行ないます. 奮ってご応募ください(希望者は事務局または役員までご一報ください).

○湊川隧道見学会(9月)

9月17日(土)・18日(日)に兵庫県神戸市兵庫区の湊川隧道にて定期一般公開10周年 記念行事が開催されます。本会もこれに合わせて見学会を行ないます。希望者は事務局 までご連絡ください。

日時:2011年9月17日(土)

場所:湊川隧道スケジュール:

13:00 神戸電鉄「湊川」駅改札口集合 湊川隧道へ移動(湊川付替跡を散策)

13:30 隊道入口着(後述の一般公開に参加される方はこの時に集合)

~15:30 隊道見学. コンサート鑑賞

地下鉄「湊川公園」駅へ移動(神戸電鉄線路跡などを見学)

16:03発 地下鉄「湊川公園」より「御崎公園」へ移動(230円)

ホームズスタジアム神戸横の公園にある元神戸市電1103号、

兵庫運河、JR和田岬線和田旋回橋,

高松橋西詰めの八尾善四郎像(兵庫運河建設功労者),

高松橋(増田淳設計の可動橋:架換済)を見学

川崎重工神戸工場前の特急こだま、新幹線0系を見学

旧鐘紡前駅跡(百年記念病院(通称 カネボウ病院)そば)を見学

17:48発「和田岬」駅より「兵庫」駅へ移動

18:02発「兵庫」駅より快速で「大阪」駅18:37到着

なお、湊川隧道の一般公開10周年記念行事として以下のイベントも企画されています. 興味のある方はぜひご参加ください.

#### 9月17日 (土)

記念式典:9:30~10:00

講演会 : 10:00~12:00 「神戸の近代化と湊川隧道」田辺眞一氏(園田学園女子大学)

(以上夢野の丘小学校体育館にて)

ミニコンサート: 12:00~15:30 (湊川隧道にて)

9月18日(日) 9:00~13:00 新湊川まつり(夢野の丘小学校~熊野橋, 湊川隧道にて)

詳細は兵庫県・湊川隊道保存友の会のwebサイトをご参照ください。

#### 「関連リンク]

・兵庫県公式サイト:湊川隧道保存友の会

http://web.pref.hyogo.jp/ko05/ko05\_1\_000000028.html

○姫路城補修工事と鯱瓦製作工場見学会(10月)

現在行なわれている姫路城の補修工事の見学と、同工事で使用されている瓦を製作している工場(光洋製瓦(株))の見学会を開催します。希望者は事務局までご連絡ください。

日時:2011年10月15日(土)

場所:兵庫県姫路市 姫路城、光洋製瓦(株)

スケジュール:

10:10 JR姫路駅中央改札口集合(大阪からは9:00発新快速があります)

午前 姫路城補修工事見学(600円)

(バスで移動)

午後 光洋製瓦(株)見学

終了後, 瓦製作体験が可能 (有料)

(バスで姫路駅へ移動、大阪駅には18:30過ぎに到着予定)

○「大阪市立精華小学校・幼稚園校舎の保存活用」の署名提出と建築勉強会

本MLを通してご協力をお願いした「大阪市立精華小学校・幼稚園校舎の保存活用を求める署名」は、8月11日に平松大阪市長宛に提出されました。ご協力ありがとうございました。

なお,発起人である「精華小校舎愛好会」はこの秋に精華小校舎の設計者である増田清 氏の建築物を巡る勉強会を予定しています.理解を深めるよい機会ですのでご検討くだ さい.

日時:2011年9月25日(日)10:00~14:00

スケジュール:

10:00~ 三木楽器本店ビル(登録有形文化財:大阪市中央区北久宝寺町3-3-4)

↓ (移動:タクシー)

精華小校舎 外部見学

↓ (移動:タクシー)

新世界国際劇場 外部見学

↓ (移動:徒歩)

~14:00 建築勉強会(昼食付)

定員:20名(先着順)

料金:2000円(資料代・昼食代 含) 別途移動費500円程度が必要

参加を希望される方は、名前・住所・電話番号・卒業生の方は卒業年(以前に建築勉強会に参加された方は、名前とその時の参加番号のみ)を書いて、info@seika373.comまたはFAX020-4668-0277までお申し込みください、定員に達し次第受付終了となります。

# [関連リンク]

・精華小校舎愛好会

http://seika373.com/

○『近畿の産業遺産』第6号原稿募集

学会誌『近畿の産業遺産』の今年度の原稿募集を開始します. 会員の皆様はふるってご 応募ください.

募集締切:11月30日

- ○産業考古学会「推薦産業遺産」2011年度の認定

やや旧聞になりますが、今年5月に開催された産業考古学会総会で、新たに2件の産業遺産が「推薦産業遺産」に認定されました、認定を受けたのは次の2件です。

認定番号:第83号

名称 : 貨物鉄道博物館の保存車両・資料群

所在地 : 三重県いなべ市大安町丹生川中(貨物鉄道博物館)

推薦理由:同館は鉄道貨物を専門とする博物館で、明治期以降のわが国の発展を支えた希少な車両・資料群が保存されている。保存車両は1898(明治31)年Sharp Stewart製B4形機関車、1906(明治39)年製ワ1形等の有蓋車、1912(明治45)年製トI形等の無蓋車など16両。資料群には1915(大正4)年度製作ワム23000有蓋車明細図などが含まれる。ここにしかない車両・資料が多く、また貨車を中心とした鉄道貨物専門の博物館は世界初と言われ、希少性・多様性において他に例を見ない。

認定番号:第84号

名称 : 内野天然樟脳工場の生産設備および関係道具類

所在地 : 福岡県みやま市瀬高町永田1863-1 (内野天然樟脳工場)

推薦理由:世界屈指の生産量を誇ったわが国の天然樟脳製造設備を留めて、唯一可動している明治期創業の樟脳工場である. 暖地性植物であるクスノキから樟脳を作り出す産業は、九州・四国・関西などで盛んに行なわれ、セルロイドやフィルム、防虫剤の素材として幅広く使われた. しかし合成樟脳の輸入や石油化学製品の出現によって衰退し、1962(昭和37)年の合成樟脳輸入許可や樟脳専売制度の廃止により絶滅寸前まで激減、今日では同工場が日本唯一の樟脳師として伝統的な技法による生産を行なっている. 世界一の生産国であった日本の天然樟脳産業の歴史を伝える希少性、国家的価値等が認められる.

# [関連リンク]

- ・貨物鉄道博物館
- http://frm.kans.jp/
- ・受賞を伝えるブログ「blog 香りの雑記: 内野樟脳が推薦産業遺産に認定」 http://sakonnotachibna.blogspot.com/2011/05/blog-post.html
- ・国産天然樟脳を応援するサイト http://kusushounou.jimdo.com/

# ○日本機械学会「機械遺産」2011年度の認定

日本機械学会が2011年度の「機械遺産」認定を行ないました. 「機械遺産」は歴史に残

る機械技術関連の事物を顕彰する目的で2007年度から行なっています.

#### 44.Landmark 青函連絡船及び可動橋

1908 (明治41) 年から1988 (昭和63) 年の青函トンネルの開通までの80年間、北海道と本州を結ぶ物流の大動脈としての役割を担った青函連絡船に関する諸機械. 「八甲田丸」「摩周丸」の現存船舶のほか、各船の航海日誌、多数の青函連絡船の建造経過写真、航路運航記録、設計図、取扱説明書、事故報告書、海難審判記録、また船舶に鉄道車輌を搭載するための可動橋も遺産に認定された。

#### 45.Collection 幹線用電気機関車FD15形

1924 (大正13) 年に製造された幹線用直流電気機関車. 長さ13.3m, 重量59t, 最高速度65km/h, 直流1500V, 主電動機4台による820kwの定格出力は当時の輸入機関車に匹敵するパワーを有し, 試運転の様子が米国の新聞に紹介されるなど技術の高さが海外でも注目された. 蒸気機関車に代わる国産電気機関車の原点といえる車輌. 株式会社日立製作所水戸事業所蔵.

#### 46.Collection 岡谷蚕糸博物館の繰糸機群

岡谷蚕糸博物館に保存されている明治初期のフランス式繰糸機,諏訪式繰糸機など8台の製糸機械.フランス式繰糸機は官営富岡製糸場で使われていたもので、現存最古の製糸機械である.諏訪式繰糸機は諏訪郡平野村(現岡谷市)の中山社の武居代次郎らが1882(明治15)年頃に開発したもので、明治期に全国に普及し、その過程で緒数(糸口)を増やすなど生産性を高める改良が加えられた、明治以降の日本の近代産業の発展に大きく貢献した機械であり、製糸技術の遺産である.

## 47.Collection 豊田式汽力織機

豊田佐吉が1897 (明治30) 年に発明し、翌年に特許を取得した綿布用小幅動力織機、よこ糸切断自動停止装置、たて糸送り出し装置、巻き取り装置などの自動化装置を装備して、織物の品質向上と従来の手織り機の20倍の生産性を実現した。国産技術の優秀さを示す遺産であるとともに、日本の繊維機械技術の発展に貢献した機械、産業技術記念館に保存され、動態展示中。

#### 48.Collection 油圧ショベルUHO3

1965 (昭和40) 年日立製作所 (現日立建機) において製造された純国産の油圧ショベル. ブームの持ち上げと旋回の複合動作が可能な2ポンプ2バルブという日本独自の方式を採用し、作業性を飛躍的に向上させた. 1968 (昭和43) 年まで製造され、東名高速道路の建設など、同時期の日本の高度経済成長期における土木・建築の作業で活躍. 現在、日本で開発した油圧ショベルは、世界シェアの約7割を占めるまでに成長している. 日立建機株式会社土浦工場蔵.

#### 49.Collection ファスナーチェーンマシン (YKK-CM6)

1953 (昭和28) 年,YKKがかみ合う部品(務歯(むし))を間欠的に植付ける機構(間欠植付け機構)を発明,1959 (昭和34) 年には平角線からのパンチとダイによる務歯打ち抜き,および間欠植付け機構を備えた完全自社開発のファスナーチェーンマシンCM3型機を開発. 材料から製品まで一貫して製造されたファスナーは高品質・低価格を実現し,国民の生活向上と産業の発展に大きく貢献した.機械遺産に認定されたのはCM3型の後継機で,1964 (昭和39) 年から製造を開始した当時世界最高水準の性能を有したCM6型機のうちの一台(1981 (昭和56) 年製).

#### 50.Collection 多能式自動券売機

世界初の多能式自動券売機を開発した(株)見澤電機製作所自販機事業部(現高見沢サイバネティックス)が1969(昭和44)年に製造し、北大阪急行電鉄万国博中央口駅に設置されていた多能式自動券売機。多能式とは、印刷機構を備えて、発売のたびにロール紙に運賃等を印刷する方式であり、この方式により複数券種の乗車券が発売できるようになった。現存し稼動する最古の多能式自動券売機である。

## [関連リンク]

· 日本機械学会 機械遺産

http://www.jsme.or.jp/kikaiisan/data/note.html

### ○「神戸港冷蔵倉庫」解体される 私有建築物の保存の難しさを露呈

神戸港の繁栄を支えた川西倉庫所有の「神戸港冷蔵倉庫」(神戸市中央区新港町)が 解体されています。1925 (大正14) 年に完成した鉄筋コンクリート造5階建・渡辺節の 設計で、日本の近代的倉庫建築の草分けとも言われる建物でした。

渡辺節は神戸・旧居留地の商船三井ビルや大阪・船場の綿業会館(重要文化財)などで知られる名建築家. この冷蔵倉庫は貨物線に沿う緩やかな曲面が特徴で、塔屋や建物下部の石積みに、機能重視の倉庫には珍しいデザインが施されていました.

神戸市は今年3月に策定した「『港都 神戸』グランドデザイン」で、新港地区の倉庫群を歴史資源として位置付け、港の活性化に向けて将来的な転用・活用の必要性を指摘していました。川西倉庫は昨年から「老朽化が激しく、改修が必要だが費用がかさむ」と、市に転用・活用してもらうよう打診していましたが、「民間主導が前提」とする市と折り合いがつかず、昨年11月に市に解体を通知していました。市企画調整局は「残したかったが、保存を命じる法的根拠がなかった」とコメント。川西倉庫は「ホームページで説明責任は果たした」としています。

関連して、芦屋市に残る近代建築の邸宅・旧松橋隆三邸が年内に取り壊されることを

読売新聞が報じています。大阪・天王寺の実業家、松橋隆三が1935(昭和10)年に建てた私邸で、モダニズム建築の雄・石本喜久治による設計。所有者が高齢化し、維持管理や相続税が負担となって手放すことになり、跡地には5階建てのマンションが建つ予定とか。こうした建造物の保護(保存)には重要文化財制度が設けられていますが、適用は所有者の判断に委ねられており、維持費用の負担との兼ね合いで見送られるケースが多いようです。ヨーロッパのように国が強制的に保護することができる法制度の整備を求める声もあります。

# 「参考リンク]

- ・神戸新聞社ニュース
- http://www.kobe-np.co.jp/news/shakai/0004394708.shtml
- ・読売新聞社ニュース

http://www.yomiuri.co.jp/national/news/20110822-0YT1T00249.htm

#### ○静岡県が「産業遺産」を紹介する冊子を作成

静岡県がこのほど、「現在の産業の礎を築いてきた建造物」を「産業遺産」と位置づけ、写真等で紹介するガイドブック「静岡県のすごい産業遺産」(A4サイズ・44頁・フルカラー印刷)を作成しました。県下に現存する遺産60点を3巻に分けて紹介するもので、第1巻では以下の20点が掲載されています。

旧マッケンジー邸/門池・配水塔/藤三払防波堤/落合楼発電所/芝川水系の発電所/旧王子製紙製品倉庫/旧静岡三十五銀行本店(現静岡銀行本店)/川奈ホテル/天城山隧道/安倍川橋/浜名橋/旧国鉄二俣線の施設(現天竜浜名湖鉄道)/御前埼灯台/焼津の防潮施設/旧見付学校/旧南葵文庫(現ヴィラ・デル・ソル)/静岡県庁本館/旧周智郡役所(現森町立歴史民俗資料館)/旧順天堂田中歯科医院/韮山反射炉

2巻目は10月、3巻目は12月に発行予定、希望者には無料で配付しています。下記リンク先の申込書に必要事項を記入し、返信用の切手を同封して郵送。

問い合わせ:静岡県文化・観光部文化学術局文化政策課(電話:054-221-2252)

# [関連リンク]

・申し込み用紙

http://www2.pref.shizuoka.jp/all/file\_download105700.nsf/pages/2E1DA8D1B 9F1492578DC0019EFB7

- . 静岡県文化・観光部文化学術局文化政策課 プレスリリース http://www.pref.shizuoka.jp/bunka/bk-110/sangyouisan.html

ニューズレターやニューズレター電子版,ホームページへ掲載する情報をお待ちしています.ニューズレターに関するご意見もお寄せください.

「近畿産業考古学会」は、産業遺産の調査、保存、記録および研究に関心をもたれる あらゆる職業の、また色々な分野の同好の士が参加できる開かれた学会です. 参加資格は問いません、多くの方の参加をお待ちしています.

・会の概要

http://kinias.jp/about.html

・入会案内

http://hpcgi3.nifty.com/kinias/join.pl

目次 : http://www.kinias.jp/paper.html

申込先:近畿産業考古学会 事務局 kakimoto@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

頒価 : 2,000円

(第3号を除きバックナンバー在庫があります.ご希望の方は事務局まで)

◇----- KINIAS e-NL (ニューズレター電子メール版) --------

KINIAS e-NL グループホームページ (Yahoo! Groups内)

http://groups.yahoo.co.jp/group/KINIAS-eNL/

KINIAS e-NL 編集担当

KINIAS-eNL-owner@yahoogroups.jp

編集委員会メールアドレス (投稿用)

kinias-ec@nifty.com

・Yahoo!JAPAN IDを取得すると、共有フォルダの利用や配信方法の変更など、 さまざまな機能が利用できます、IDの取得方法については下記へ.

http://help.yahoo.co.jp/help/jp/edit/edit-29.html

・ご意見・ご感想は・・・

KINIAS-eNL@yahoogroups.jp

・配信の申し込み
KINIAS-eNL-subscribe@yahoogroups.jp
あてにメールをお送りください(本文不要)

・配信停止

KINIAS-eNL-unsubscribe@yahoogroups.jp あてにメールをお送りください. 配信申し込みと同様の手続きで解除できます.

**\$-----**